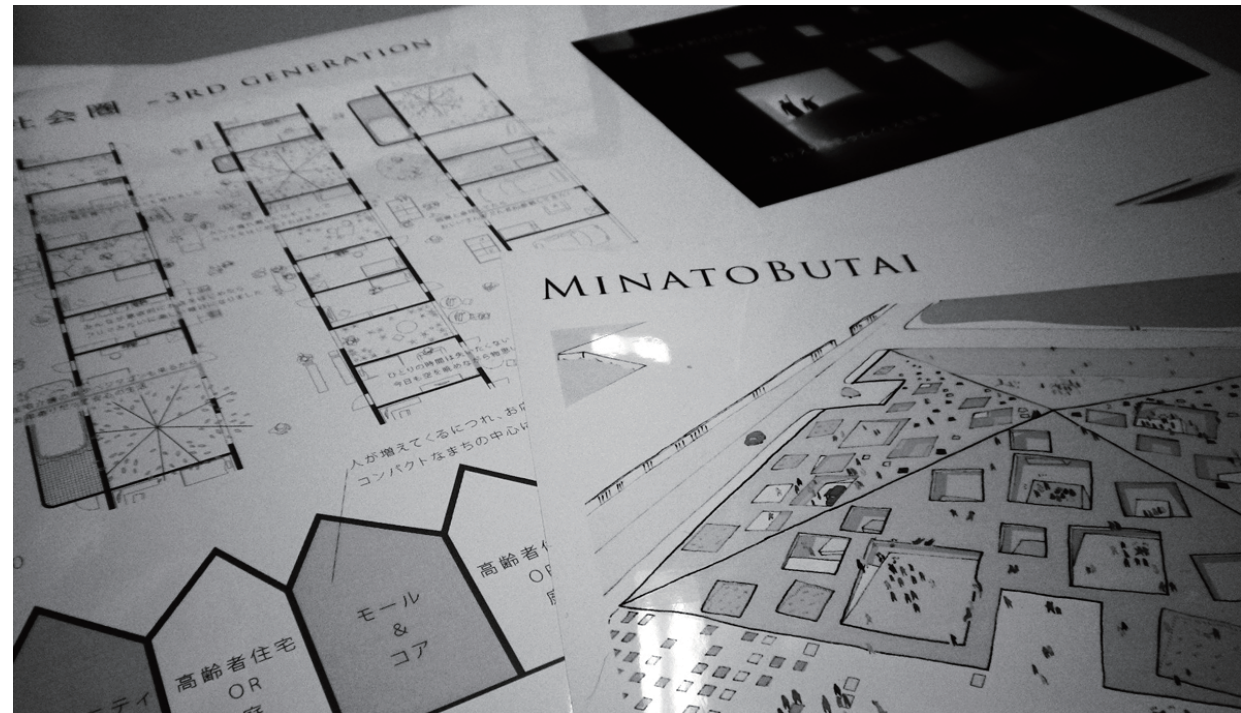


Competition

コンペティション



Competition

コンペティション

自由参加

研究室単位での参加はなく自主応募
個人でもグループでも
タイミングの合うときに

チームワーク

建築レベルから都市システムまで
先生からのアドバイスも
様々な分野から集まるメンバー

プロジェクトからの展開

PJ 内容とコンペ概要が一致したとき
佐原 PJ・公共施設修景プロポーザル ('07)

Archives

これまでのコンペ

「都市の糸」

1999/ 建築学会全国優秀賞

「田園を愛で、田園に住む」

2000/ 建築学会東北支部入選

「Capital Plaza as a cluster of a small meeting places for miscellaneous activities」

2001/ 台湾総督府広場国際設計競技入選

「拡がるまち」

2002/ まちの活性化都市デザイン競技・国土交通大臣賞

「マチコロ」

2004 建築学会全国佳作



9階にパネルがありますのでご覧下さい

2009

昨年度の主な活動

第4回愛知建築士会コンペ 三河田原駅周辺

「パーキング社会圏」佳作

阿部・大熊・黒川・櫻庭・鈴木・永野

Landscape Design Student Exhibition みなとみらいの50年後を構想する

「みなとぶたい」優秀賞

大熊・黒川・毛井・永野・前川・安川

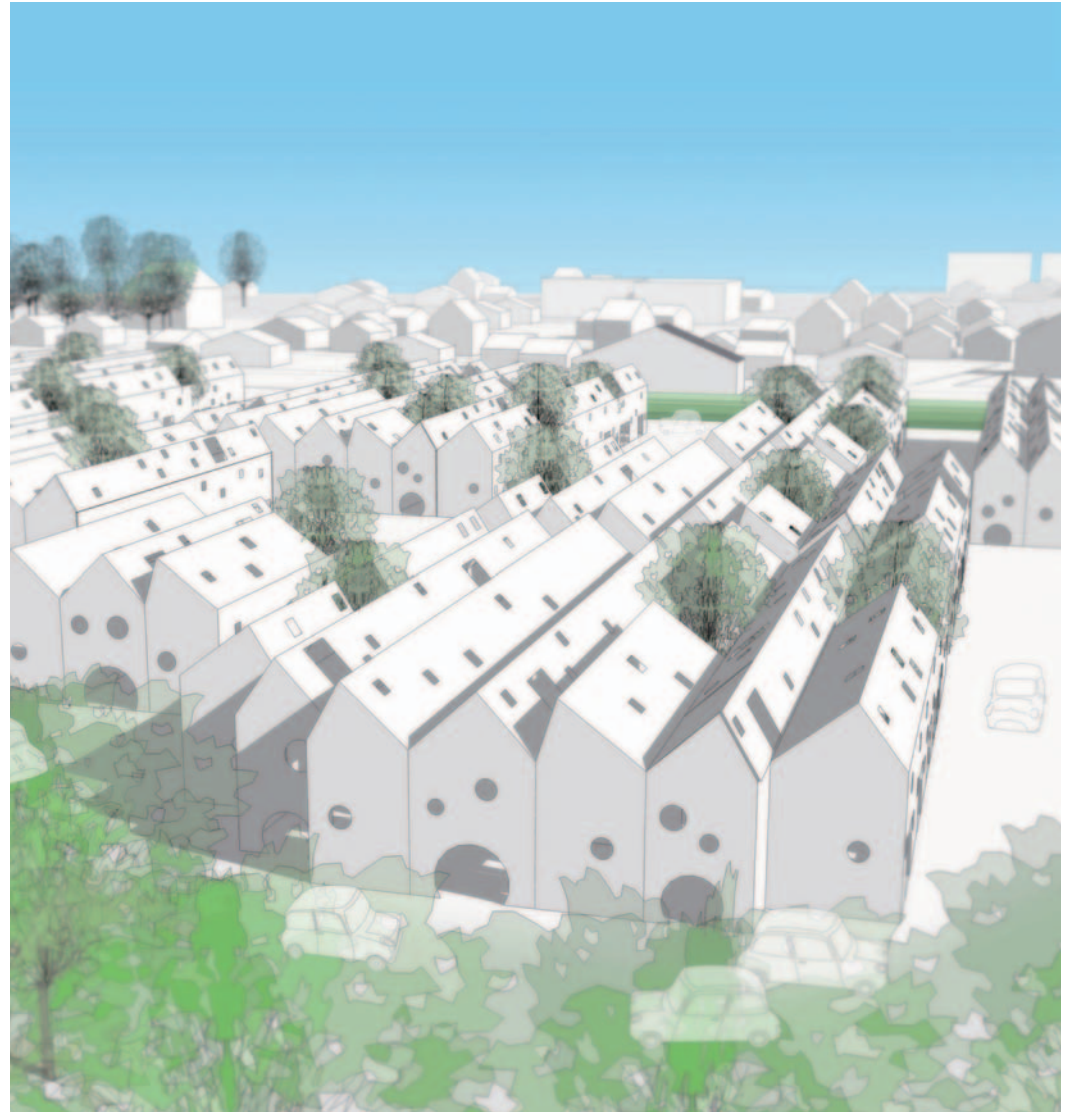
代官山インスタレーション 2009

「丘の音楽家」入選・実施

藤井遼佑 + 山下航司

a local community sphere of parking

パーキング社会圏





- ・ 渥美半島の根元
- ・ 終着駅
- ・ 線路や川に挟まれた 7ha
- ・ 工場や駐車場が多い
- ・ 審査委員長は山本理顕氏



パーク&ライド



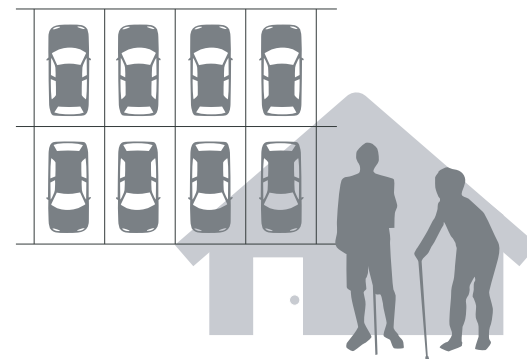
高齢者住宅

将来的な変化

year

P & R 駐車場 × 高齢者住宅

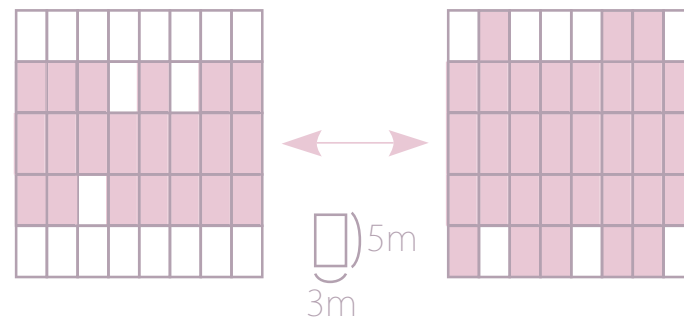
3m×5m という駐車場ロットのモジュールの中に高齢者用住宅を建てていき、集まって住む。高齢者は生活をしながら P & R 駐車場の管理を行い、時には駐車場利用者が行き交う場所でお店を経営したりする。

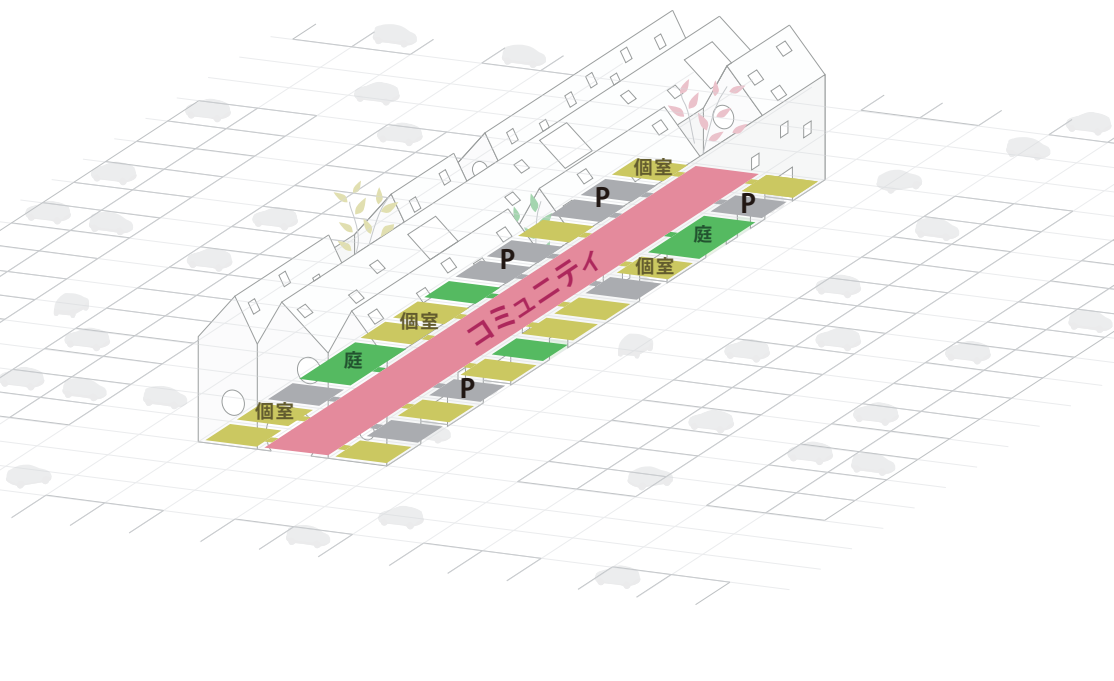
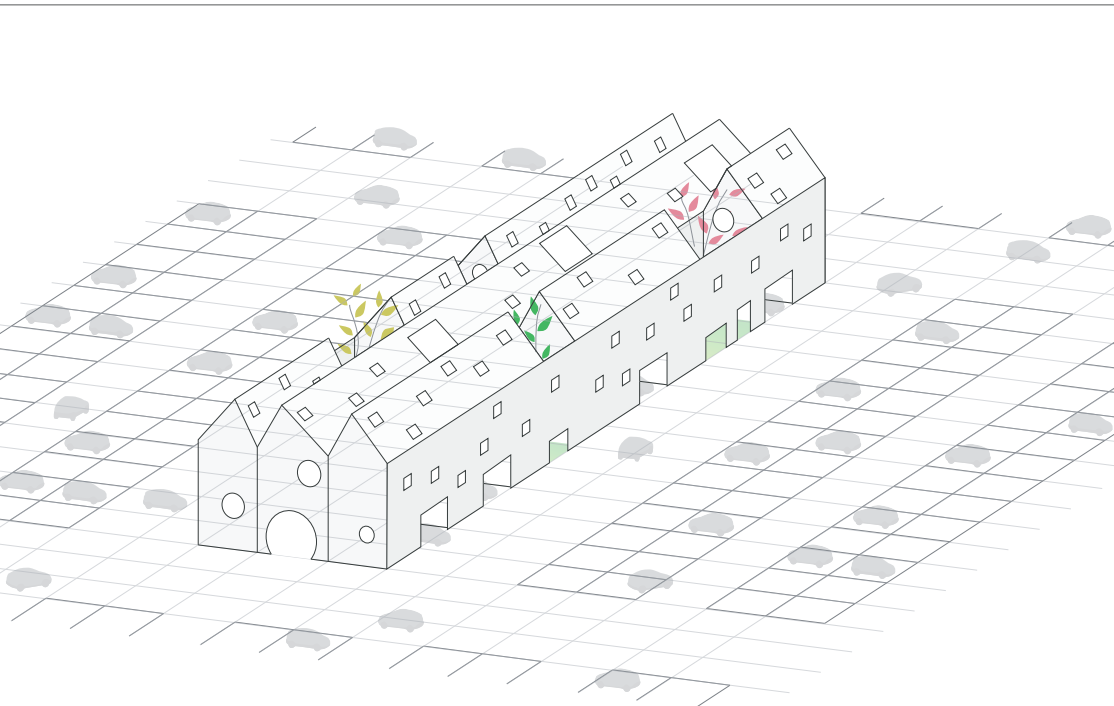


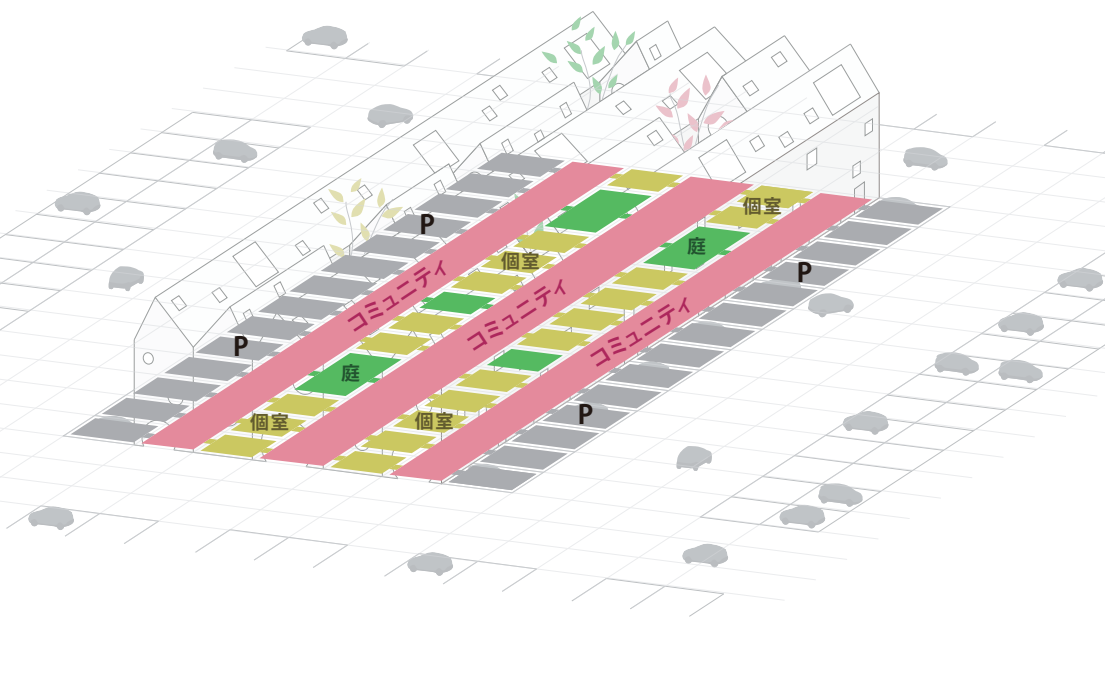
増減可能なモジュール：3m×5m

変化するまちの背景に合わせてやわらかく対応できるモジュールとして駐車場1台分の大きさである、3m×5m という形を用いる。

P & R、高齢者住宅、商業空間などの需要に応ずるように、3m×5m それぞれが、高齢者住宅になったり、庭になったり、駐車場のままであったりと様々な形態を変えていく。





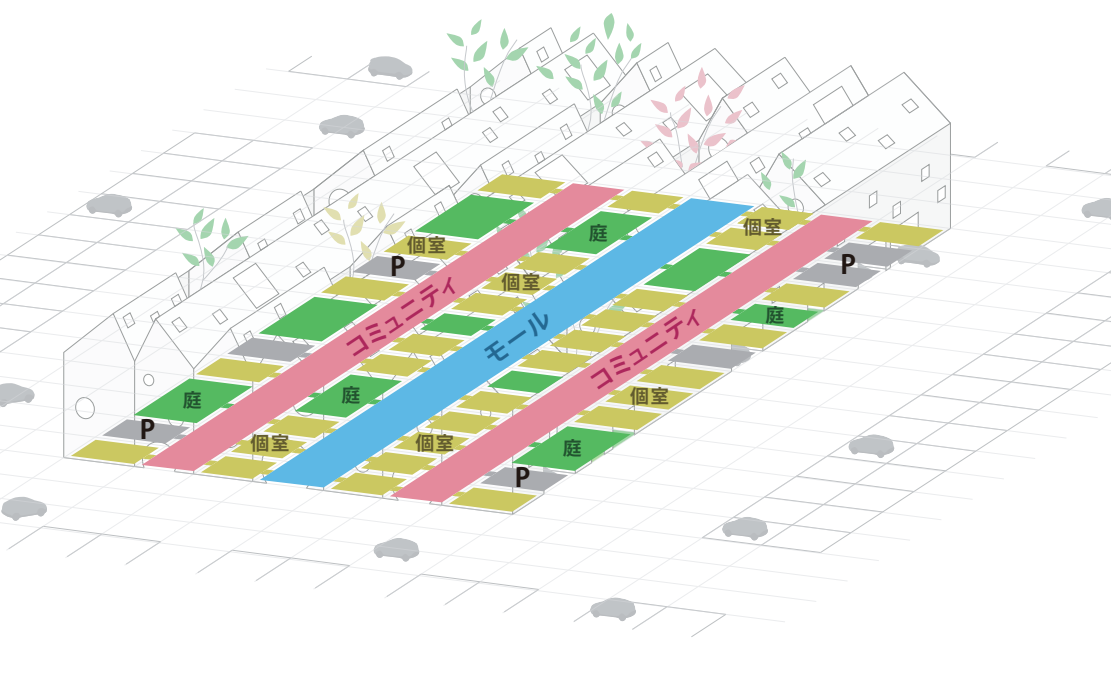
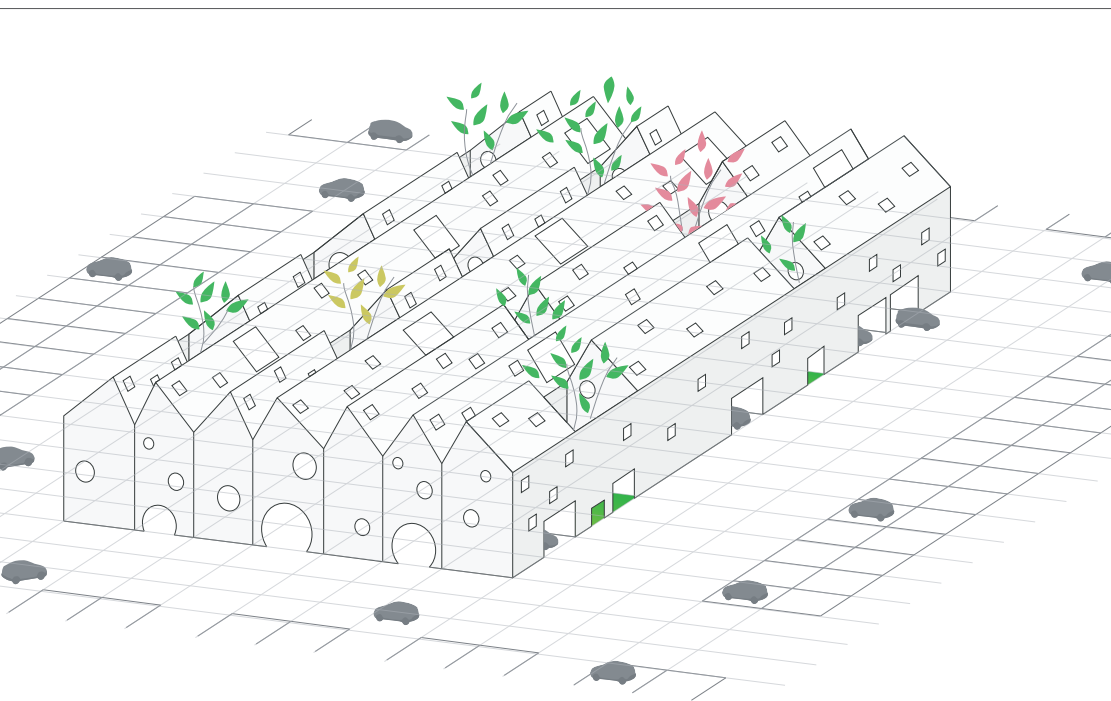


高い天井高で落ち着きの個室

デスクとふとんでちょうどな15m²

木漏れ日が落ちる静かな庭





介護ヘルパーもとなりの駐車場使えばスグ

ベジワゴンが来てみんなで買い出し

やがて公共性の高いモールへと成熟してい



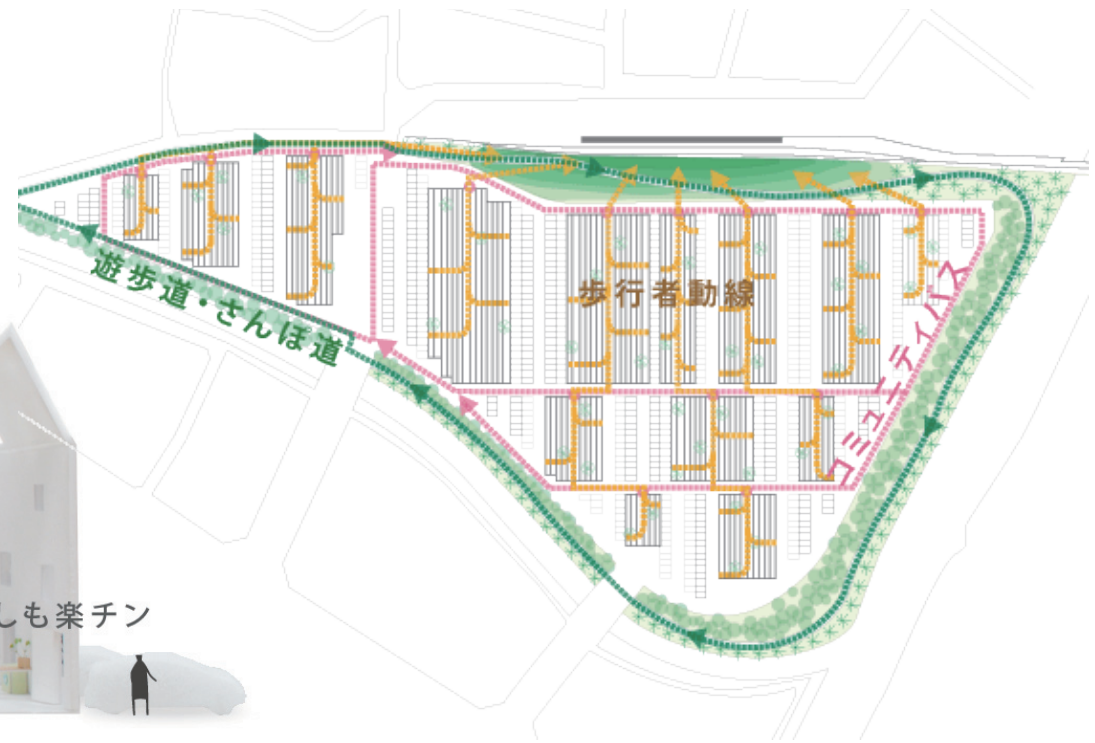
毎朝コーヒーを分けてもらったり

学校帰りに集まれる場所

いつも隣のへやにみんながいる安心感



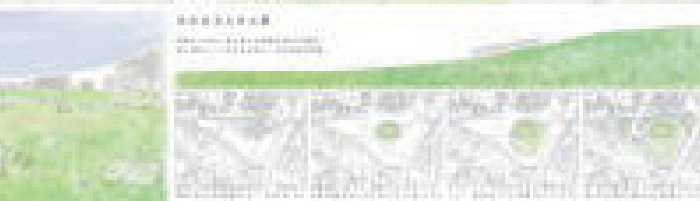
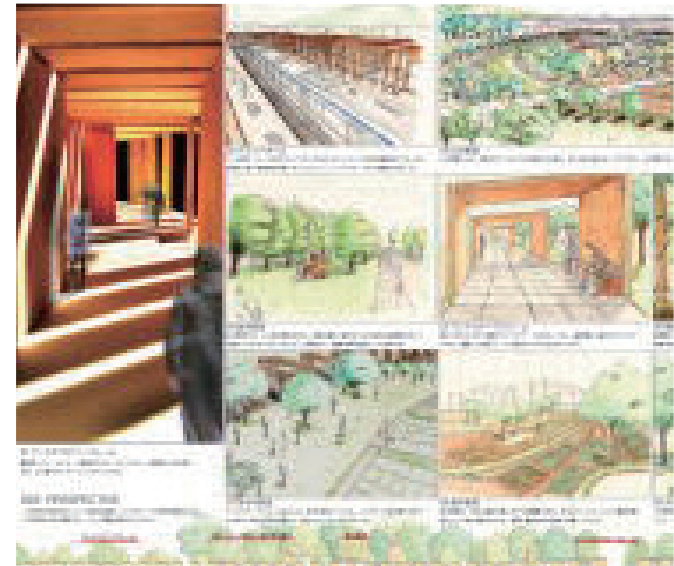
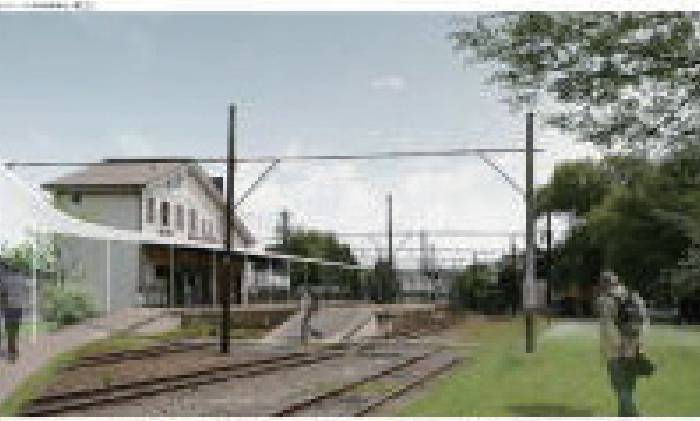
車からの荷物の積み降ろしも楽チン



庭から光と空気を取りこむ

ひとり月を見ながら物思いにふけったり







If you are....

こんな人に向いてます

負けず嫌いな人

→勝ち負けつきます。打倒建築学科でがんばりましょう

図面を描きたい人

→建築系のコンペがたくさんあるので応募しましょう

模型をつくりたい人

→模型の迫力が勝負を分けることもしばしばです

色んなメンバーと組みたい人

→PJメンバー以外の都市観も味わえます

短期集中型の人

→決めたら一気に。その分だけ都市の本質に出会えます

色んなデザインに挑戦したい人

→イラスト、写真、アート他色んなコンペがあります

プレゼン能力を高めたい人

→パネルでもPPTでもトークでもアピールが必要です

お金が欲しい人

→賞金200万円なんてコンペもあります

現実に疲れた人

→ひたすら理想を追求できるコンペもたくさんあります